別 紙

新技術・新工法の概要

対策	分類			内容例	件数	ページ
汚染土壤、 汚染地下水対策			加熱処理		27	1 ~ 2
	汚染土壌処理	掘削処理	洗浄処理		12	2
			不溶化処理		16	3
			化学処理		4	4
			埋立処分		3	4
			バイオ処理		3	5
		原位置処理	バイオ処理		29 1	5 ~ 6
			化学処理		13 2	7
			洗浄水の循環による処理		5 3	8
			不溶化処理		3	8
			加熱処理		3 4	9
			電気浸透による処理		3 5	9
	汚染地下水処理	原位置処理	バイオ処理		29 1	10 ~ 11
			化学処理		13 2	11 ~ 12
			洗浄水の循環による処理		8 3	12
			加熱処理		3 4	13
			電気浸透による処理		3 5	13
			凝集沈澱処理		1	14
		プラントによる処理		10	14	
		封じ込め			2	15
		その他		1	15	
	遮水壁				23	16
	土壌掘削方法			10	17	
	その他			3	17	
液状化対策	地盤改良	締固工法	商 国工法			18
		固結工法			12	18
	地下水位低下工法				2	19
	過剰間隙水圧消散工法				2	19
市場施設完成後の	水位・水質モニタリング手法				10	20
地下水管理システム	地下水位制御手法				3	20
	水質浄化方法(環境基準の 10 倍の地下水浄化)				1	21
上記の対策を全て含む総合的な対策					8	21
計					221	

注)1.原位置処理の新技術・新工法のうち、 1~ 5 は汚染土壌、汚染地下水の両方を処理対象としている。 2.総件数は、重複を除く。